

中 3 - 7 仕事・仕事率

月 日 年 組 番 名前

1 図1のように、Rさんは、A～Dの物体をそれぞれの高さまで持ち上げる仕事を行いました。
質量 100 g の物体に働く重力の大きさを 1 N とします。

(1) それぞれの仕事の大きさを求めなさい。

A () J

B () J

C () J

D () J

(2) B～Dの物体は、基準の位置よりも高い位置にあることから、あるエネルギーを持っているといえます。

そのエネルギーの名称を書きなさい。()

(3) Dの物体が、5 mの高さから落下し、着地直前に位置したときの運動エネルギーの大きさは何Jですか。() J

また、このとき、求めるときに用いた法則は何ですか。()

(4) Cの仕事をRさんは20秒で行いました。仕事率の大きさは何Wですか。() W

(5) Cの仕事を人ではなく、モーターでしたところ、2秒で行いました。

① モーターの仕事率の大きさは何Wですか。() W

② モーターの電力の大きさは何Wですか。() W

(6) てこや滑車などの道具を使うと力は小さくすることができるものの、道具の重さや摩擦、空気の抵抗がないものと考えれば、仕事の大きさは変わりません。

このことを何といいますか。()

(7) Bの仕事を1つの動滑車を使って行ったとき、3 m持ち上げるためにひもを引く距離と力の大きさを求めなさい。 距離 () m 力の大きさ () N

(8) ひもを取り外して持ち上げたAの物体を左へ5 m移動したときの仕事の大きさは何Jですか。() J

----- キリトリ -----

1 (1) A : 0 (J) B : 150 (J) C : 500 (J) D : 500 (J) (2) 位置エネルギー

(3) 500 (J) 力学的エネルギーの保存 (4) 25 (W)

(5) ①250 (W) ②250 (W) (6) 仕事の原理

(7) 距離 : 6 (m) 力の大きさ : 25 (N) (8) 0 (J)

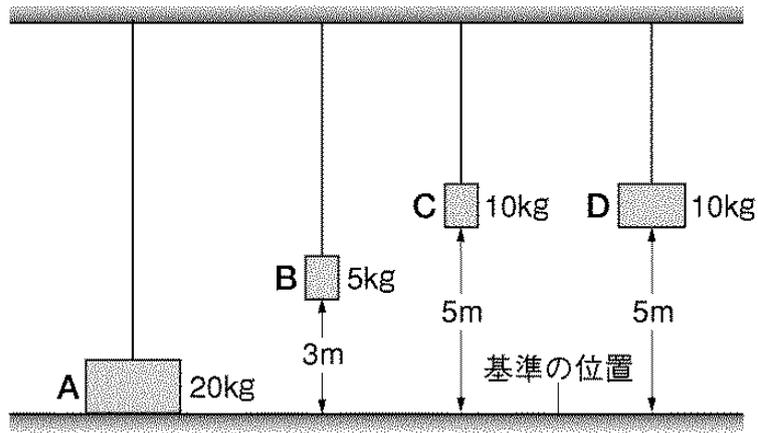


図 1